

校訓	真善美	令和6年度 学校だより	発行日	令和7年1月7日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる	「荒中だより」 1月 睦月 January 第26号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

【令和6年度 3学期 始業式 式辞】

みなさん新年を無事に迎えられましたか？冬休み中、大きな事件・事故・怪我・病気等の報告がなかったので、平穏に過ごされたことと安堵しています。休み中 TV では、新しい年を迎えた明るいニュースとともに、昨年元日に起きた、能登半島地震、9月に発生した能登半島豪雨災害からの復興の状況についてのドキュメント番組がとても気になりました。1年経っても、日常に戻れないでいる状況で、みなさんと同じ時間を過ごしている中学生がいます。自分事としてとらえたときに、自分の生活をしっかりと振り返って、悔いがないか？ 恥ずかしくないか？ と自問自答してほしいのです。また、2年生のがん教育講演会の振り返りには「自分が毎日学校に来て、同じ事をして帰るといふ、そんな普通が普通でないと思った。」とありました。共通して言えることは、みなさんの毎日の日常の学校生活がいかによりがたいか、自分が安心して過ごせる居場所のある家庭のありがたみについて改めて考え、気づいてほしいと思う冬休みでした。



さて、今年は、巳年です。動物にあてはめると蛇を意味し、古来より収穫物や財宝を守り、家運隆盛や財運をもたらすとされています。2025年の干支は「乙巳(きのとみ)」で、これまでの努力や準備が実を結び始める時期となる可能性の高い縁起の佳い年とのことです。ぜひ、明確な目標をもって行動し、自分の良いところをぐんぐん伸ばして、柔軟な発想力を磨いてください。そしてさらに、何事にも挑戦し、大きく成長する1年にしていきましょう。

今日から始まる3学期は、1年生は先輩になるための「2年生0学期」、2年生は、最高学年になるための「3年生0学期」です。3年生は、この3月で、義務教育を終了し、自分の選んだ道を生きていくこととなりますから、自分自身で選んだ進路が実現できるよう勇往邁進するのみです。どの学年においても、3学期は、4月から

の生活に向けて準備をする大切な時間です。2学期末に、お願いした冬休みの3つのお願いは、守れたでしょうか？

ひとつ 早寝早起き朝ご飯 ふたつ 身の回りの整理整頓 みつつ 家庭学習時間
でした。これらは、日常でも実践を心がけてください。特に3年生は、受験当日に自分の力を全力発揮するために、継続してください。そして、日頃から手洗い、うがい、消毒、マスクの着用など、感染予防を徹底し、自分で自分を守る努力をしてくださいね。

最後に、3学期は、**節目(卒業式の日、修了式の日)の迎え方**にこだわってください。3年生は、卒業式の日、「このクラスで、学年で、学校で良かった。」と1, 2年生は、修了式の日、「このクラスで良かった。」と終われることは、次への大きなエネルギーとなります。人生の節目の日、終わりに感謝し、始まりに希望をもてる気持ちを大切にしてほしいと思います。

自分の未来、幸せを自分の手でつかめる人になってほしい！ がんばれ、荒中生！！ 3学期は、学年の集大成です

【土曜スクールのお知らせ】

1月18日、25日、2月1日の土曜スクール（9時～12時）では、3年生の面接指導を予定しています。地域のボランティアのみなさんが協力してくださり、本番さながらの練習をしてくださいます。3回全ての参加ができなくてもかまいません。推薦、特色、私学受験で面接がある人は、是非とも参加してください。



【卒業式について】

今年度の公立高校入試は3月12日です。例年、入試前に卒業式を実施していましたが、今年度より、入試後になりました。3月13日に予行、3月14日が卒業式です。本校では、卒業生を在校生(1, 2年生)、3年生保護者の皆様、ご来賓の方々が見守る、総勢800人規模の卒業式を予定しています。